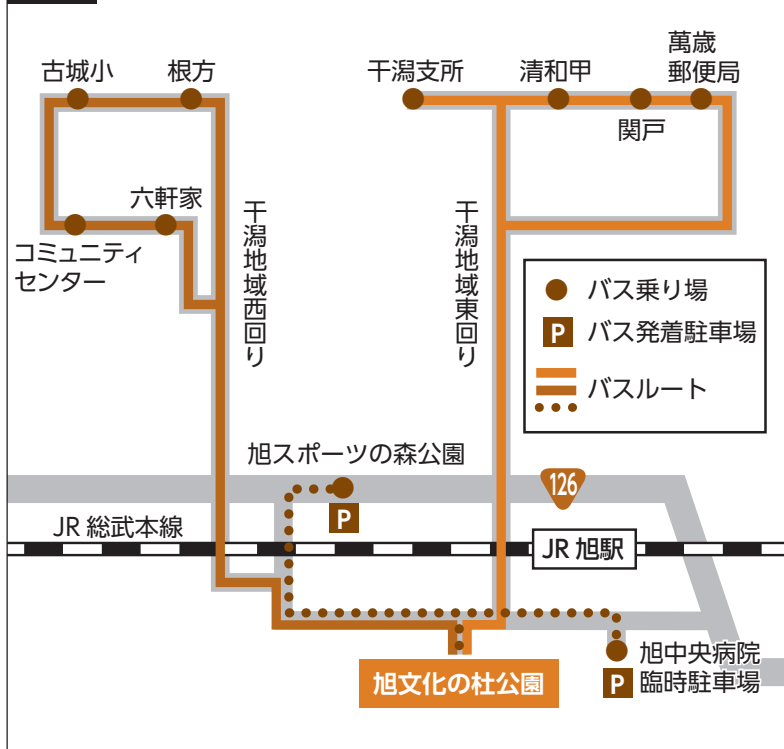


案内図



毎年、多くの人でにぎわう秋の産業まつり。その第1弾として「いきいき旭・産業まつり」と「ふるさとまつり・ひかた」を合同で開催します。県内有数の旭市の農産物や各種特産品の販売・PRなど、たくさんの方の催しを用意しています。会場周辺は大変混み合いますので、無料シャトルバスを利便していただきます。

実りの秋の祭典
11月8日(日)開催

いきいき旭・産業まつり
ふるさとまつり・ひかた

日時／11月8日 午前10時～午後2時

※荒天中止

場所／旭文化の杜公園

内容／●農水産物や商工業製品などの販売・PR ●餅投げ

●ステージイベント(椎名佐千子歌謡ショーなど) ●姉妹都市コーナー(長野県茅野市)

●ミニ電車 ●スナックゴルフ ●消防はしご車・交通安全診断車の乗車体験 ●献血コーナー

無料シャトルバス／案内図のルートで運行します。干潟地域は、コミュニティバス停留所で乗降できます。午前9時(干潟地域は午前8時50分)～午後3時、約20分間隔。

※くわしくは、11月2日(月)の新聞折り込みチラシで。

問い合わせ先
旭市産業まつり実行委員会、旭市ふるさとまつりひかた実行委員会(農水産課振興班内)

☎68・1175

11月5日(木)に緊急地震速報の訓練を実施

身を守る行動を実際に経験してみよう

緊急地震速報を活用した全国的な訓練を「津波防災の日」に実施します。

緊急地震速報を見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間はごくわずか。その短い間に、慌てずに身を守る適切な行動を取るには、日ごろの訓練が重要です。

日時／11月5日 午前10時ごろ

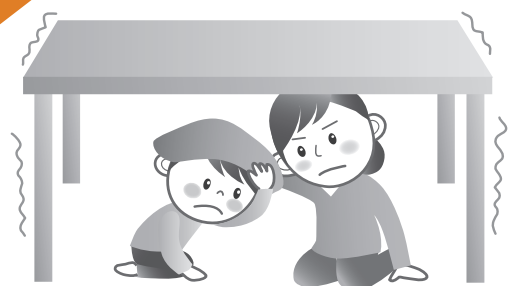
緊急地震速報の伝達方法／防災行政無線、防災メール(登録制)、ホームページ、ツイッターなど

何を訓練したらいいの？

慌てずに、まずは身の安全を守ることが重要です。実際に体を動かして、行動を経験してみましょう。

家庭では

- 頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する。
- 慌てて外へ飛び出さない。



屋外では

- ブロック塀の倒壊に注意する。
- 看板や割れたガラスの落下に注意する。

自動車運転中は

- 急ブレーキはかけず、緩やかに速度を落とす。
- ハザードランプを点灯し、周りの車に注意を促す。

鉄道やバスでは

- つり革や手すりにしっかりつかまる。

エレベーターでは

- 最寄りの階に停止させ、すぐに降りる。

問い合わせ先

総務課地域安全班 (☎62-5311)